

平成29年度3月期 第2四半期決算補足説明資料

福山通運株式会社

2016年11月8日

《連結子会社数44社(前期末比+3社)》

()は前年比

(単位:百万円 %)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)
売上高	125,477	125,191	286 (0.2)	運送+289 流通加工+55 国際▲139 その他+80
営業費用	120,258	119,210	1,048 (0.9)	人件費+882 燃料油脂費▲959 備車費+563 減価償却費+617
営業利益	5,218	5,981	▲762 (▲12.7)	
経常利益	5,946	6,821	▲874 (▲12.8)	営業外収益▲94 営業外費用+18
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,673	4,725	▲51 (▲1.1)	特別利益+944 特別損失▲20

● 運賃是正と顧客構造改革

✓ 輸送4要素の推移

※ 数値は前期比(%)

		個当り 単価	Kg当り 単価
小	口	100.2	99.8
商 小	業 口	99.4	100.0
商	業	100.3	99.6
重 長	厚 大	99.6	99.8
全	体	100.0	100.1

* 当社の荷物分類定義

小口 : 1件1個30kg以下

商業小口 : 1件5個120kg以下

商業 : 1件6個121kg以上

重厚長大 : 1個100kg以上または1件500kg以上

- BtoC及びCtoC運賃の適正運賃收受
- 不採算荷物の占有率の改善
- 適正重量の收受による運賃是正
- 商業小口荷物の取扱拡大

運賃占有率推移

(%)

	平成28年3月期 第2四半期	平成29年3月期 第2四半期
小口	28.0	28.5
商業小口	23.1	23.0
商業	22.0	21.9
重厚長大	26.9	26.7

重量占有率推移

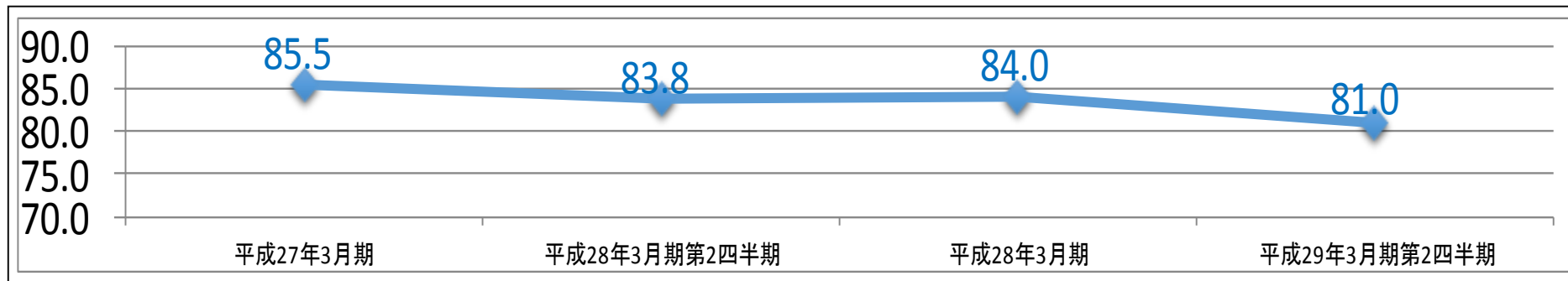
(%)

	平成28年3月期 第2四半期	平成29年3月期 第2四半期
小口	15.9	16.2
商業小口	22.2	22.1
商業	26.8	26.8
重厚長大	35.0	34.9

● 運行便積載率と自社化率の推移

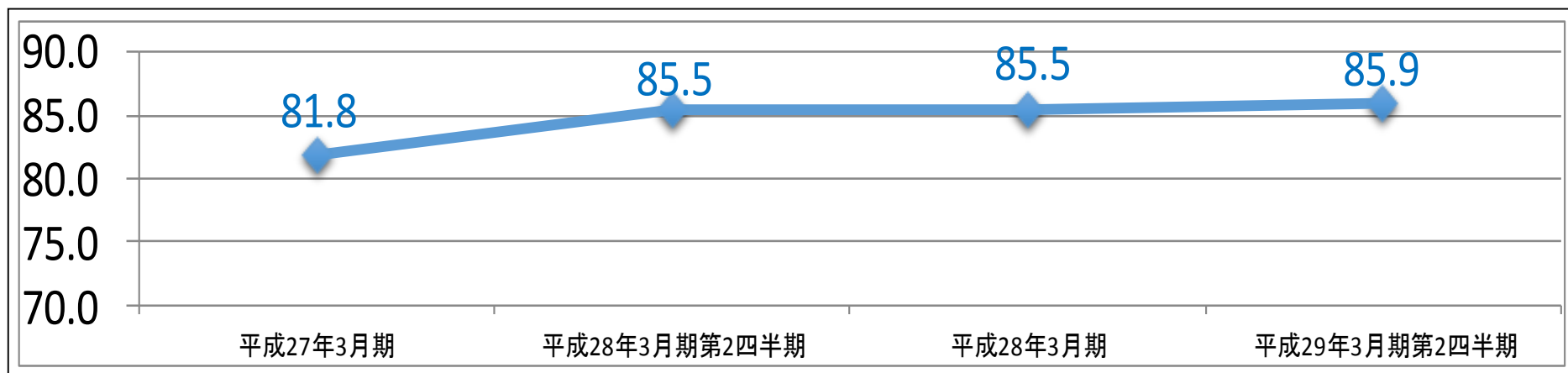
✓ 運行便積載率

(%)



✓ 運行便自社化率

(%)



平成29年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	28年度 予想	27年度	増減	コメント
売上高	254,600	254,565	35	取扱量の減少により運送収入は減収となるが、新規事業の寄与もあり横ばい。
営業利益	11,300	13,139	▲1,839	人件費や備車費の増加、及び車両更新による減価償却費の増加により減益
経常利益	12,400	14,826	▲2,426	補助金収入の減少等
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,100	9,919	▲819	有価証券売却益の増加や減損損失の減少